

初級 集合算 練習プリント

月 日 名前 _____

／100点

次の問題に答えましょう。(各10点)

- 1 40人のクラスで、犬が好きな人は25人、ねこが好きな人は20人、両方好きな人は10人です。どちらか一方でも好きな人は何人ですか。

答え

- 2 問題1で、どちらも好きでない人は何人ですか。

答え

- 3 問題1で、犬だけが好きな人は何人ですか。

答え

- 4 集合算で、重なりを図に表すときに使う図を何といいますか。

答え

- 5 1から30までの整数で、2の倍数は15個、3の倍数は10個、6の倍数は5個です。2か3の倍数は何個ありますか。

答え

- 6 問題5で、2の倍数でも3の倍数でもない数は何個ありますか。

答え

- 7 30人のうち、国語が好きな人は18人、算数が好きな人は15人、両方好きな人は8人です。どちらも好きでない人は何人ですか。

答え

- 8 問題7で、国語だけが好きな人は何人ですか。

答え

- 9 問題7の人数で、両方好きな人が最も多い場合は何人ですか。

答え

- 10 2つの条件で人数を整理するとき、ベン図のほかに使える表を何といいますか。

答え

1 答え：35人

$25 + 20 - 10$ 。

2 答え：5人

$40 - 35$ 。

3 答え：15人

$25 - 10$ 。

4 答え：ベン図

5 答え：20個

$15 + 10 - 5$ 。

6 答え：10個

$30 - 20$ 。

7 答え：5人

$30 - (18 + 15 - 8)$ 。

8 答え：10人

$18 - 8$ 。

9 答え：15人

少ないほうの15人が全員国語も好きな場合。

10 答え：2×2の表（4つに分けた表）

要点まとめ

- ・ 少なくとも一方＝Aの人数＋Bの人数－両方の人数。重なりを2回数えないように引きます。
- ・ 両方の最大は「少ないほうの人数」、最小は「2つの合計－全体（マイナスなら0）」。
- ・ 2つの分け方がある問題は、たて・横の合計が合う表をつくると、空いているところがうまっていきます。

解法ポイント

- ・ どちらか一方でも＝A＋B－両方。
- ・ どちらでもない＝全体－どちらか一方でも。
- ・ ベン図か表をかくて、4つの部分に分ける。